



令和7年度
東能勢小中学校
確かな学び通信
8月26日
担当:松岡



学習に関するアンケートより

学習状況調査からわかったことを知らせします。

豊能町では学力向上推進計画が立てられており、その中に豊能町の子どもたちの現状と課題が示されています。そこには、課題が3つ挙げられています。

「①主体的に学びにむかう力、②学びを自己調整していく力、③情報を正確に読み取り、説明する力」です。

今回の調査では、①と②に関係するものをまとめていました。それが右のグラフです。

A-21・A-16の項目では、肯定的な回答が75%以上になっています。つまり、授業中に、自分から進んで考えて取り組む姿が多くの場面で見られます。

しかし、B-4の項目で分かるように、失敗を恐れる傾向が強く、新しいこと、難しいことに意欲的になれず、A-20の項目からわかるように、学習を深めることができていることが考えられます。

ただし、A-9の項目のように、新しい問題を解くことは意欲的であるため、失敗を恐れず挑戦する雰囲気をみんなでつくっていきましょう。

また、A-11の項目から、家庭での計画を立てて学習をすることができていません。

さらにA-13の項目では、73%の肯定的回答がありました



豊能町の課題（主体的に学びにむかう力、学びを自己調整していく力）

